

成長可能性に関する資料

ソーシャルワイヤー株式会社



ソーシャルワイヤー株式会社
東京都新宿区新宿二丁目3番10号新宿御苑ビル5階
TEL 03-5363-4880 FAX 03-6856-4194

1. 会社概要
2. 事業内容
 - ニュースワイヤー事業
 - インキュベーション事業
3. 成長戦略
4. 事業進捗状況

The image features a composite background. On the left, a portion of the Earth is visible, showing green continents and blue oceans. Overlaid on this is a complex, glowing network of thin, golden-yellow lines that connect various points across the globe, resembling a global communication or data network. On the right side, a bright sun is shining, creating a lens flare effect and illuminating the scene. The overall color palette is dominated by deep blues, greens, and the warm golden tones of the network and sun.

クロスボーダー環境の創造

1. 会社概要

会社名	ソーシャルワイヤー株式会社
本社	東京都新宿区新宿二丁目3番10号新宿御苑ビル5階
設立	平成18年9月6日（決算：3月）
代表者	代表取締役社長 矢田峰之
資本金	155百万円（平成27年9月30日現在）
従業員	連結：147人（アルバイト52人含む）（平成27年10月31日現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースワイヤー事業（@Press／@クリッピング） ・インキュベーション事業（CROSSCOOP）
主な受賞歴	<p> <input type="checkbox"/> トーマツ Fast50（収益成長率ランキング）平成27年 27位、平成26年 41位、平成24年 30位 <input type="checkbox"/> EY Job Creation（雇用創出ランキング）平成27年 46位、平成26年 34位 </p>

平成18年 9月	未来予想株式会社（現：ソーシャルワイヤー株式会社）を東京都中央区日本橋に設立
平成20年 2月	アットプレス株式会社を子会社化し、 ニュースワイヤー事業であるプレスリリース配信サービス「@Press」運営開始
平成20年 2月	株式会社アップステアーズを子会社化し、 インキュベーション事業であるレンタルオフィス「CROSSCOOP」運営開始
平成20年 8月	アットプレス株式会社及び株式会社アップステアーズを吸収合併
平成23年 1月	SOCIALWIRE SINGAPORE PTE. LTD.をシンガポールに設立
平成23年 6月	CROSSCOOPシンガポールをシンガポールに開設
平成23年11月	CROSSCOOPジャカルタをインドネシア・ジャカルタ首都特別州に開設（FC）
平成24年 1月	ソーシャルワイヤー株式会社に社名変更
平成24年10月	ニュースワイヤー事業であるクリッピングサービス「@クリッピング」運営開始
平成24年11月	CROSSCOOPデリーをインド・ハリヤーナー州に開設
平成25年 2月	CROSSCOOPホーチミンをベトナム・ホーチミン市に開設
平成25年 3月	CROSSCOOPマニラをフィリピン・マカティ市に開設
平成26年 1月	メディア・アイズ株式会社を子会社化し、 クリッピングサービス「@クリッピング」を大幅に強化
平成26年 4月	メディア・アイズ株式会社を吸収合併

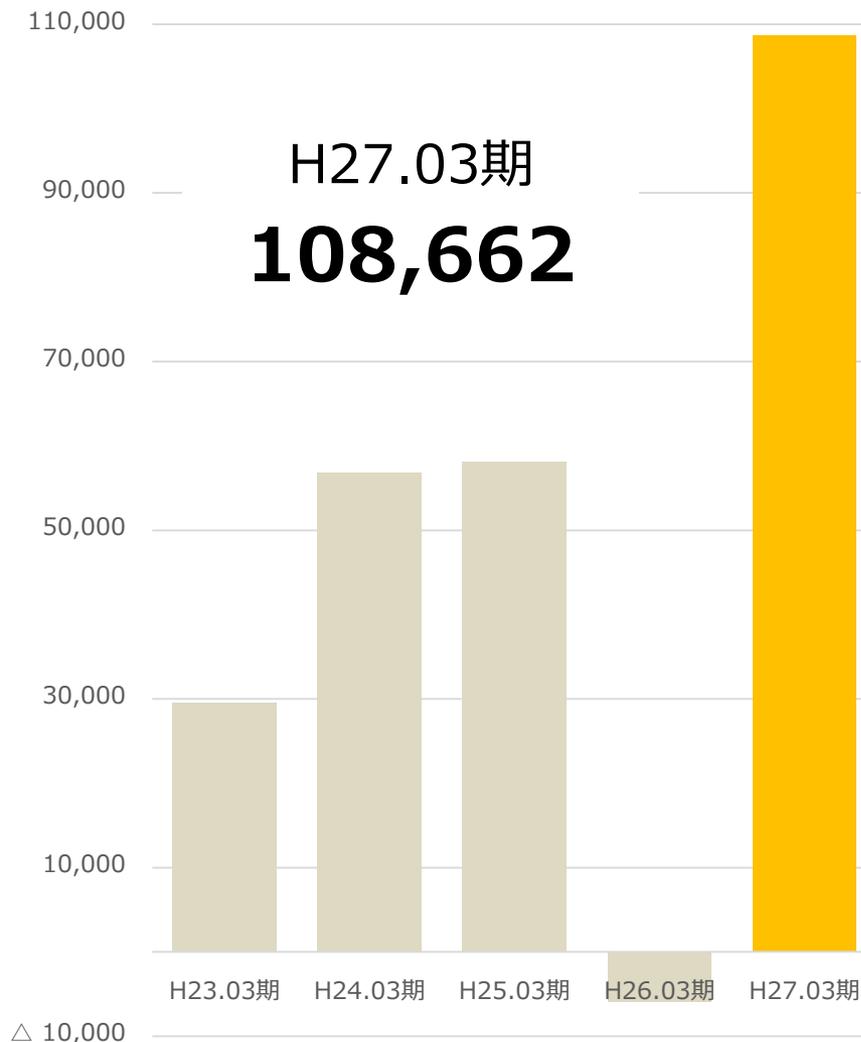
売上高

(単位：千円)



営業利益

(単位：千円)



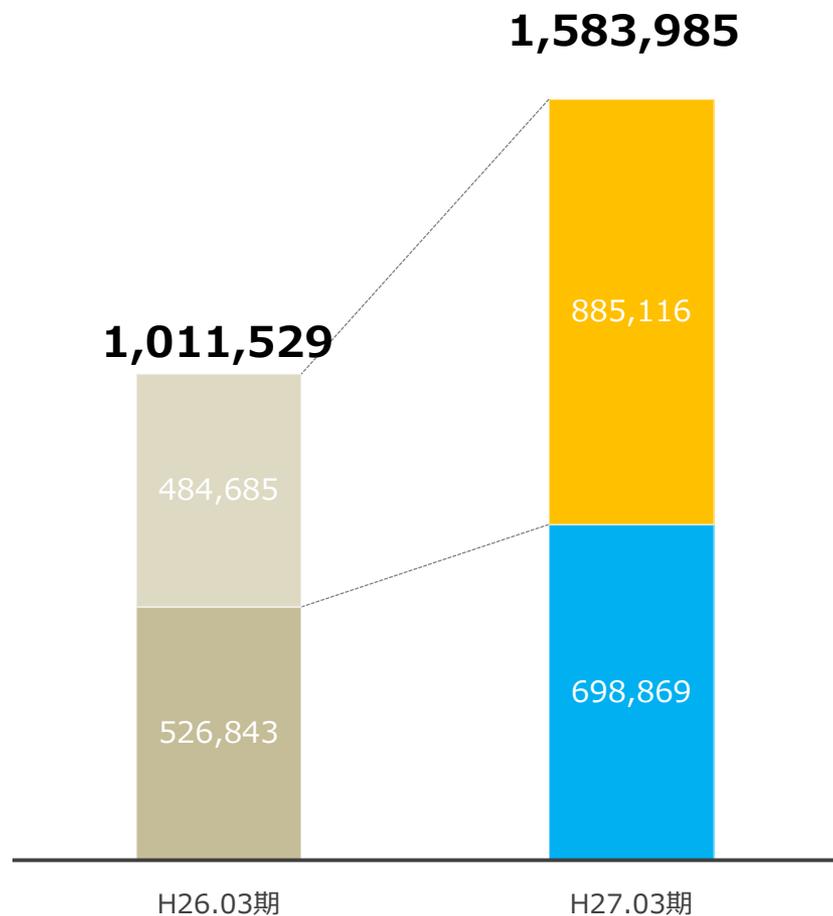
※H26.03期より連結業績開示をしております。

セグメント業績推移

※H26.03期より連結業績開示をしております。

売上高

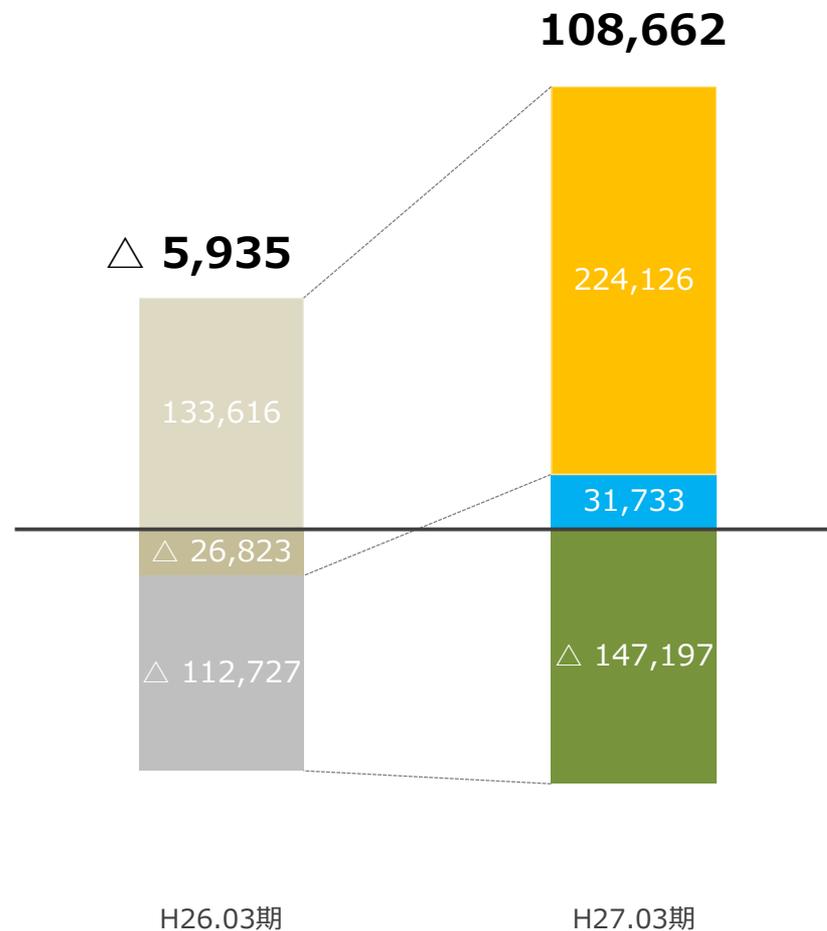
(単位：千円)



■ インキュベーション事業 ■ ニュースワイヤー事業

営業利益

(単位：千円)



■ インキュベーション事業 ■ ニュースワイヤー事業 ■ 全社費用

2. 事業内容

ニュースワイヤー事業 (収益事業)



顧客のプレスリリースを預かり、商品・サービス情報を掲載されやすいように校正・加工、メディアへ配信する「プレスリリース配信代行サービス」です

記事になる

原文掲載される

クチコミされる



プロモーション後の顧客に、Webメディア・新聞・雑誌等の幅広い媒体における掲載調査とスピーディな調査報告をする「調査クリッピングサービス」です

広く調査する

すぐに報告する

インキュベーション事業 (エリア開発事業)



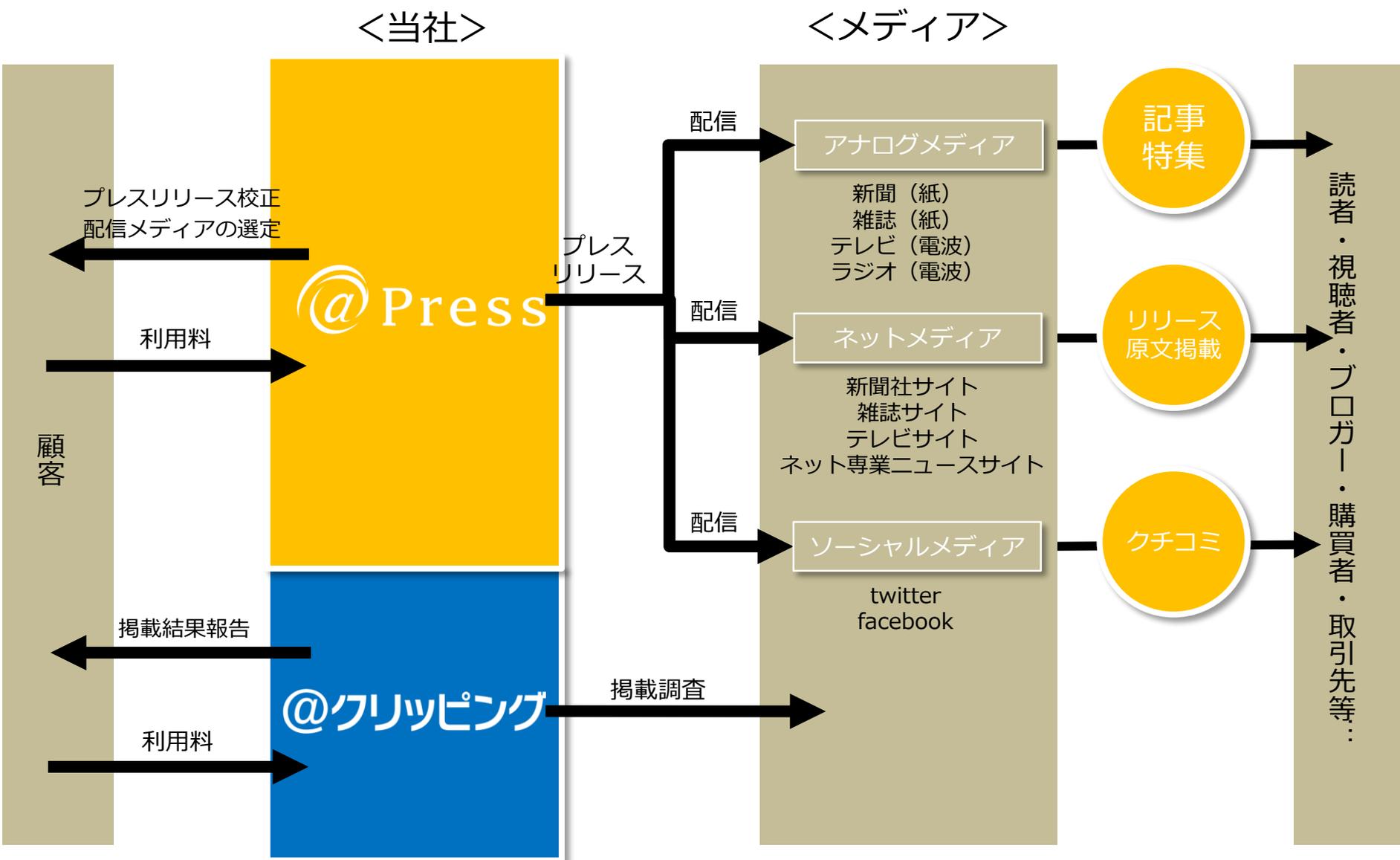
オフィスフロアを一括借り上げ、スタートアップ顧客向けのオフィス環境を提供する「レンタルオフィス運営サービス」です

創業設備を提供

アジア6ヶ国10拠点

コミュニティ環境

ニュースワイヤー事業 (収益事業)



商品力に自信あり



② 成果に自信あり (リリースあたりの平均的な成果)

1配信あたり
3~6万円
(av.4万円)



※ 1年間の「記事総数」・「原文掲載総数」・「SNSによるアクション総数」を、プレスリリース配信総数にて除することにより算出しています。(従量配信プランのみを対象とする。)

配信数のみならず、平均利用回数が増加中

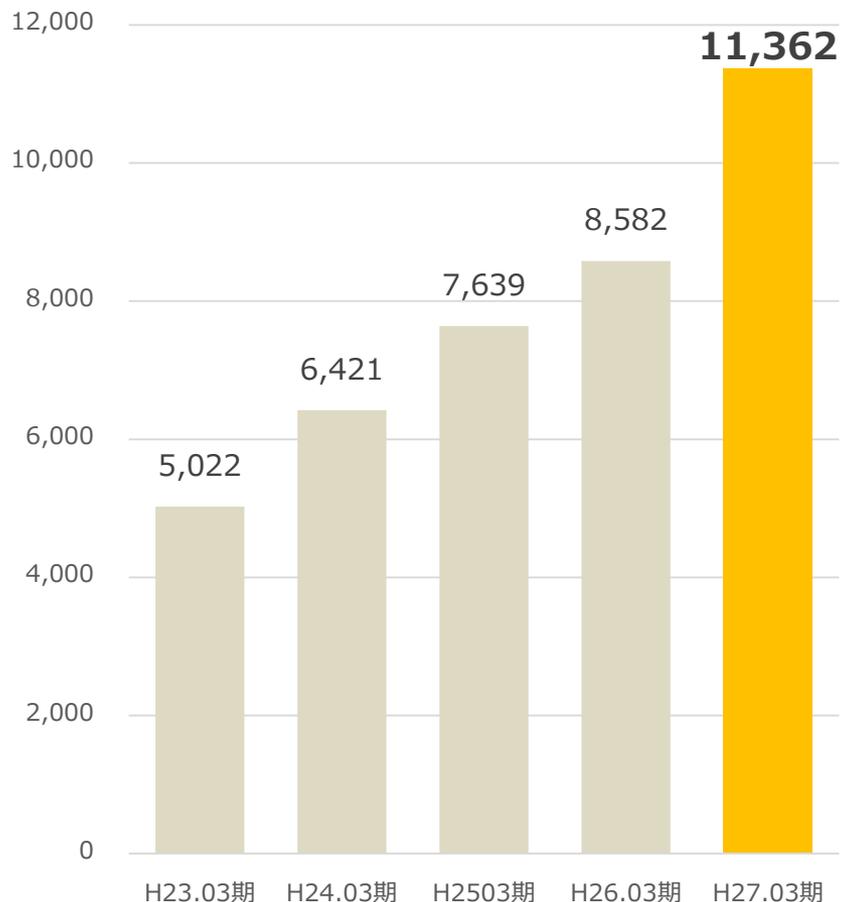
（業績KPI）

（リピート性）

配信数

（従量配信のみ算出、定額配信は除く）

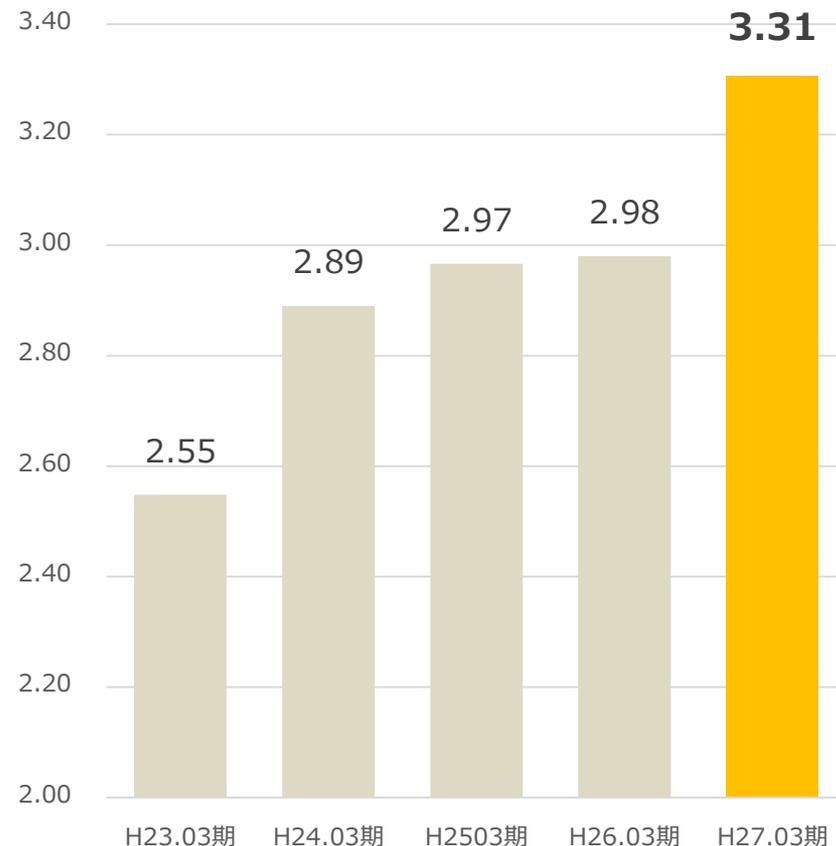
（単位：件）



1社あたり平均利用回数

配信数／社

（単位：件/社）



「商品力」⇔「顧客利益」 拡大スパイラル

年度	商品力			顧客利益 (プレスリリース後の平均掲載数)						当社業績 (実績)			
	配信先 メディア	原文掲載 提携メディア	掲載調査 メディア	記事 掲載数			原文 掲載数	SNS 拡散数		@Press			@クリップ
	WEB・紙 (メディア)	WEB (メディア)	WEB・紙 (メディア)	WEB (件)	紙 (件)	合計 (件)	WEB (件)	Facebook (件)	Twitter (件)	チケット 販売数 (枚)	リリース 配信数 (件)	平均 利用回数 (件/社)	掲載調査 依頼数 (件)
平成23年3月期	2,600	79	-	7.2	1.6	8.8	36.9	-	-	1,748	5,022	2.55	-
平成24年3月期	3,500	84	-	8	1.6	9.6	39.5	-	-	3,230	6,421	2.89	-
平成25年3月期	6,000	86	800	10.1	1.7	11.8	34	-	-	4,424	7,639	2.97	20
平成26年3月期	7,500	77	3,100	9.2	1.9	11.1	29.3	-	-	6,315	8,582	2.98	2,723
平成27年3月期	7,500	76	3,100	11	1.8	12.8	32.8	510	377	8,997	11,362	3.31	10,656

※新聞・通信社は支局・地域ごと、雑誌は誌名ごと、テレビ・ラジオは番組名ごと、ネットニュースサイト・ポータルサイトはサイト名ごとに1メディアとしてカウントしております。なお、フリーライター・編集プロダクション・制作会社はカウントに含まれておりません。

※プレスリリース配信数、平均利用回数は従量プランの配信数をベースに記載しております（定額プランの配信数は除く）また、表記されている平均値は、1年間の「記事総数」・「原文掲載総数」・「SNSによるアクション総数」を、プレスリリース配信総数にて除することにより算出しています。（従量配信プランのみを対象とする。）

※「配信先メディア」、「原文掲載提携メディア」及び「掲載調査メディア」は概数を記載しております。

※原文掲載提携メディアとはプレスリリース原文が、Webメディアのプレスリリースコーナーへそのまま複写掲載されるものです。プレスリリース原文掲載はネット拡散に有効なものになります。記事掲載とはプレスリリース配信によるメディア記事執筆コンテンツとして定義しています。

※SNS拡散とはプレスリリース配信後に記事化されたものが、その後ネット上で拡散（いいね、シェア、ツイート）されたのかカウントしたものです。

※チケット販売数とは、「プレスリリース複数配信チケット」を前払い方式で販売しているものであり、営業活動上の先行指標となるものであります。

※本頁に記載の数値情報含む全ての情報は、平成27年3月期末時点のものです。

市場成長は長期継続する見込み

「広報・PR市場」と「宣伝・広告市場」の伸縮を吸収しながら顕在化していく特性があります。長期に渡り継続していくと見込んでいます。

「広報・PR」市場

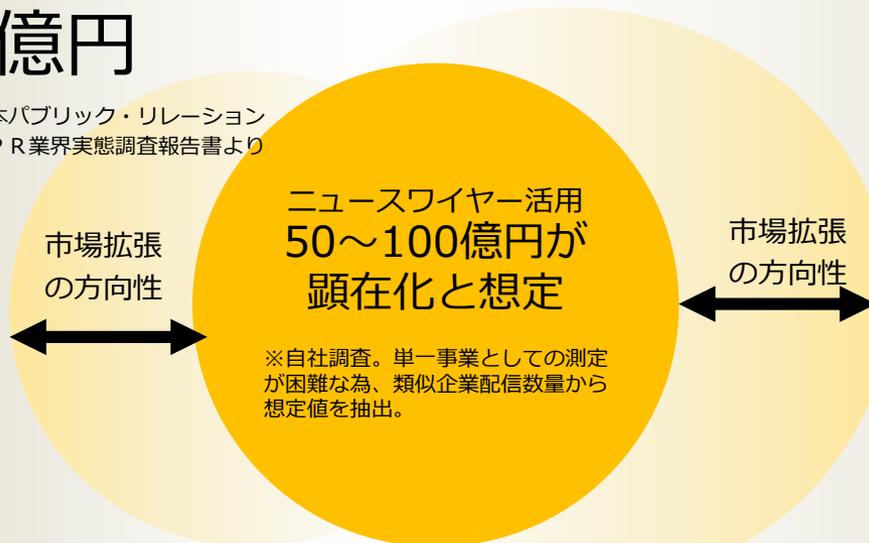
900億円

推計市場規模は901億円。日本パブリック・リレーションズ協会発表 2013年 広報・PR業界実態調査報告書より

「宣伝・広告」市場

1兆円

宣伝/広告市場が6兆円市場、そのうちワイヤー事業に親和性あるインターネット広告は1兆円市場到達。
電通発表 2014年(平成26年)日本の広告費より



インキュベーション事業 (エリア開発事業)

<当社>



INCUBATION OFFICE
CROSS COOP

6ヶ国・10拠点・2,000席
スタートアップオフィス



シンガポール



新宿 サウス



新宿 アベニュー



青山



ビルグレード



個室



ジャカルタ
UOB



ジャカルタ
MULIA



マニラ



レセプション



フリーアドレス席



会議室



デリー



ホーチミン



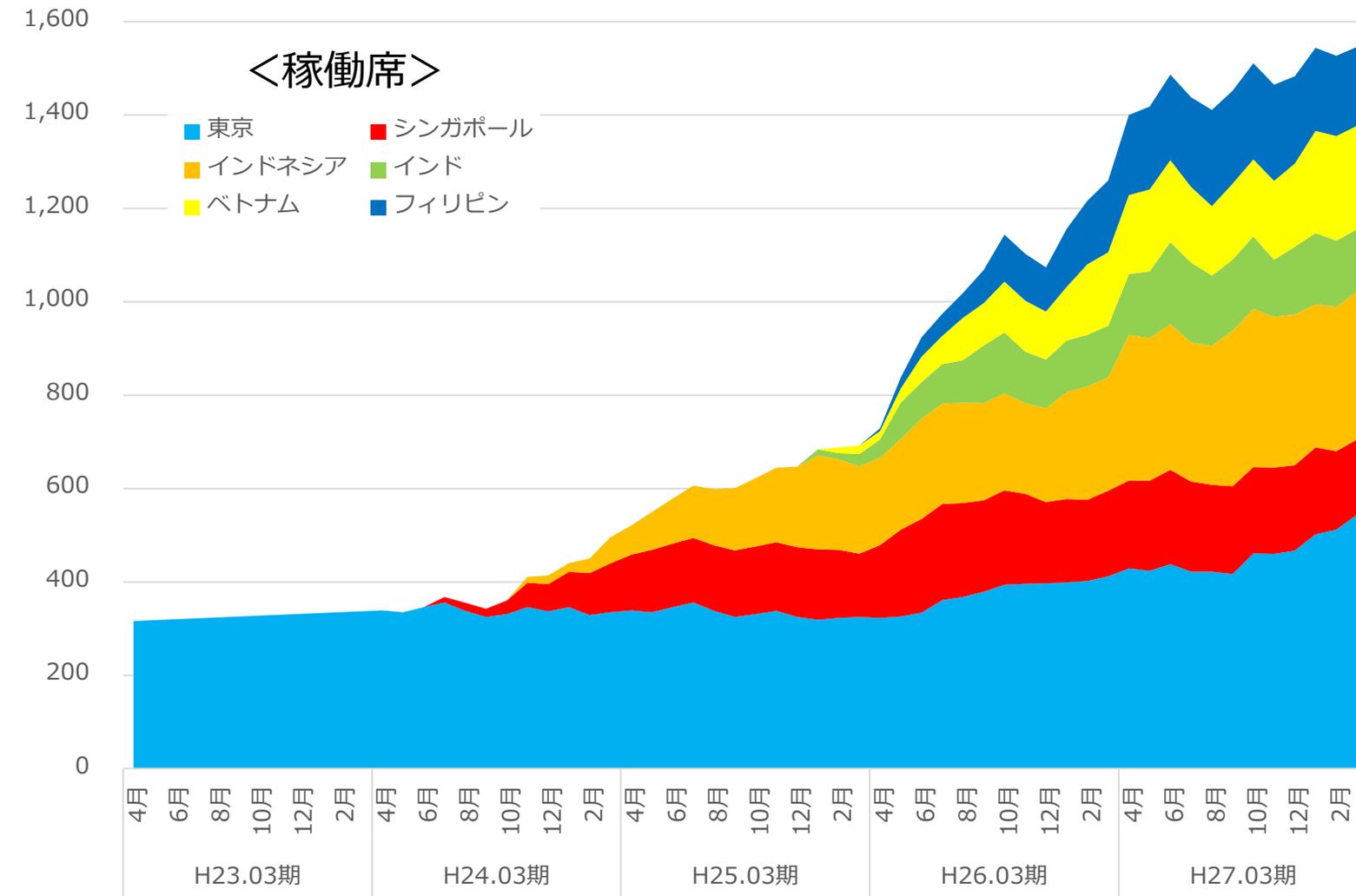
六本木

レンタルオフィス事業としての商品でありつつも、

「将来にわたっての国際事業の運営アセット」 という位置づけであります。

稼働席数（業績KPI）のみならず、エリア（アジア） 拡大中

（単位：席）



3. 成長戦略

<短期>
収益事業拡大
(ニュースワイヤー事業)

Scale up

<中期>
アジア展開
(インキュベーション事業)

Scale out

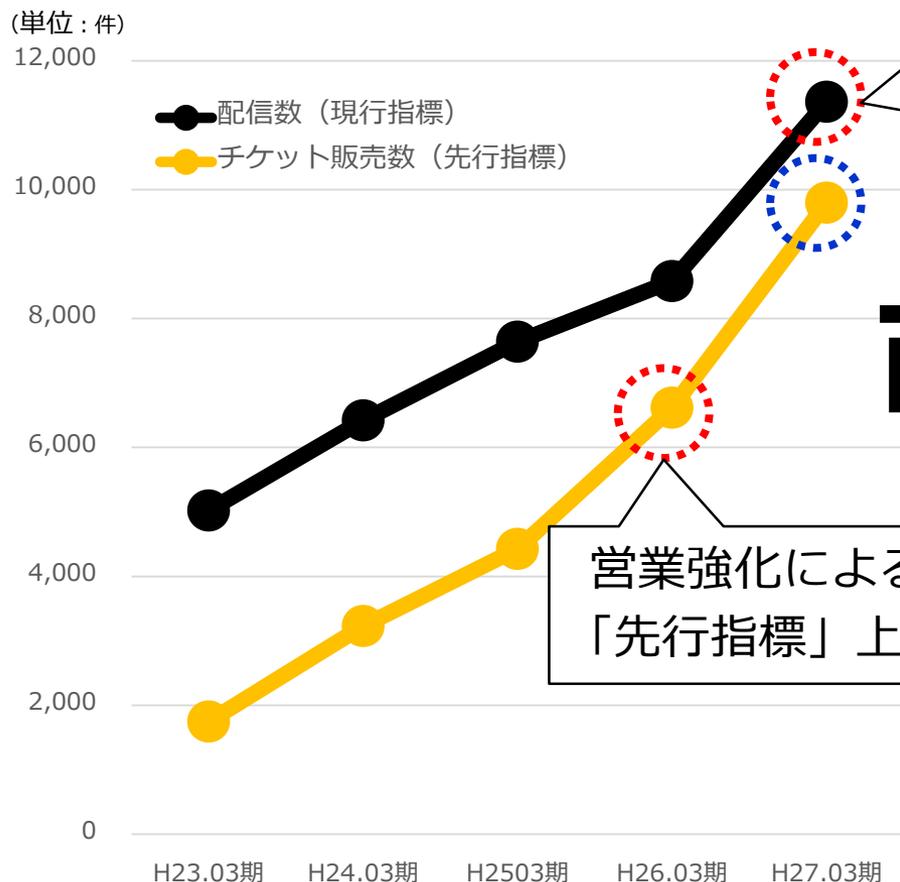
Business
Development

<長期>
新規事業開発
(クロスボーダープラットフォームの構築)

クロスボーダー環境の創造

ニュースワイヤー事業 体制強化による営業力の増強

＜チケット販売枚数と配信数のグラフ＞



「現行指標」がストレッチ

営業強化による
「先行指標」上昇

市場成長の波 + 営業強化

インキュベーション事業 経済集約エリアへ展開

<2050年予測GDP世界順位>

	国名	GDP	比率
1	中国	61兆ドル	21.9%
2	インド	42兆ドル	15.1%
3	米国	41兆ドル	
4	インドネシア	12兆ドル	4.4%
5	ブラジル	9兆ドル	
6	メキシコ	8兆ドル	
7	日本	7兆ドル	2.8%
8	ロシア	7兆ドル	
9	ナイジェリア	7兆ドル	
10	ドイツ	6兆ドル	

※2015年2月 PwC調査レポートリリースより（2014年基準の恒常米ドルベース）

<新規拠点の黒字化実績>

拠点	黒字化まで期間
CROSSCOOP シンガポール	7ヶ月間
CROSSCOOP ジャカルタ	6ヶ月間
CROSSCOOP デリー	30ヶ月間
CROSSCOOP ホーチミン	14ヶ月間
CROSSCOOP マニラ	11ヶ月間
CROSSCOOP 新宿アベニュー	3ヶ月間

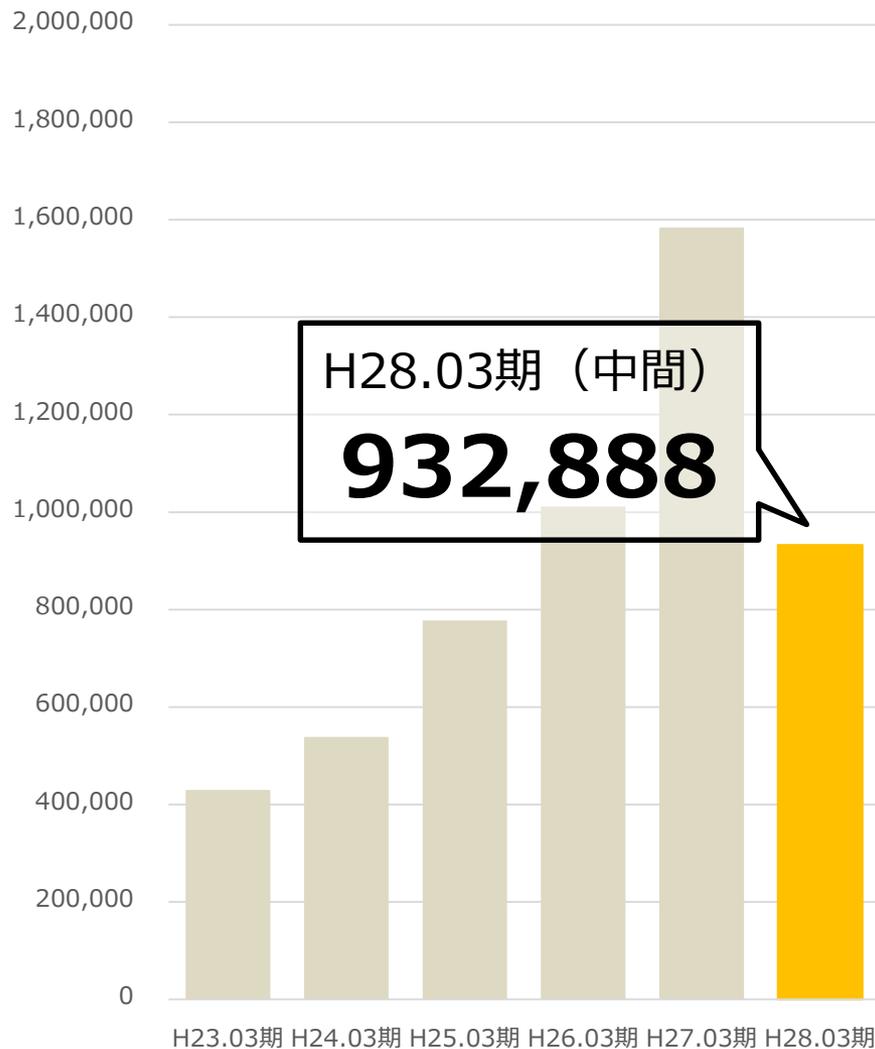
※同ビル内増床は含まず、新規開設時のみを算出

当社グループのマルチドメスティック化 (事業の国際展開)

4. 事業進捗状況

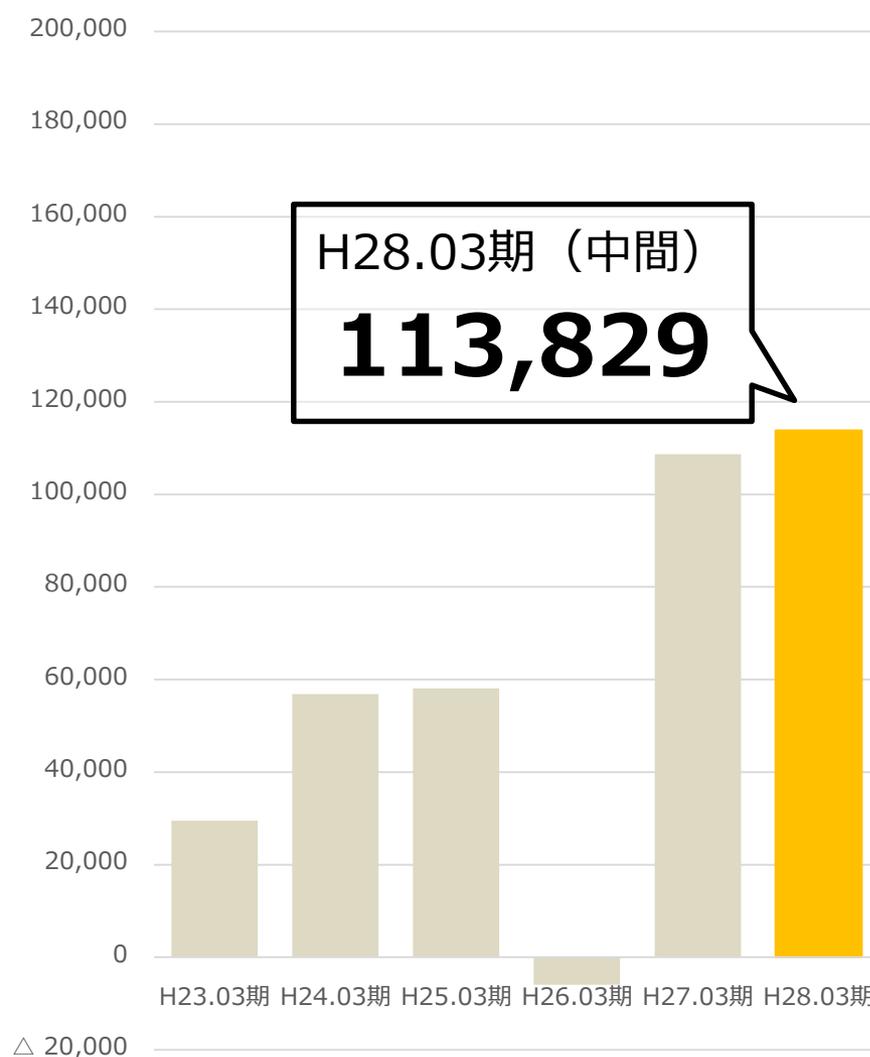
売上高

(単位：千円)



営業利益

(単位：千円)



ご注意点

＜本資料の取扱いについて＞

本資料に記載されている契約や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

IRに関するお問い合わせ

ソーシャルワイヤー株式会社 社長室
TEL 03-5363-4880
IR@socialwire.net

SocialWire